

## 2005年度 女子学院中学校入学試験問題（社会）

受験番号（ ） 氏名〔 〕

（答は解答用紙に書きなさい。語句はできるだけ漢字で書きなさい。）

## I 次の文章を読んで下の問1～13に答えなさい。

2004年6月、①厚生労働省は、2003年の合計特殊出生率が過去最低の1.29まで落ち込んだことを発表しました。合計特殊出生率とは、一人の女性が一生の間に産む子どもの数の平均をあらわすもので、2002年の1.32を大幅に下回ったことになります。その発表の少し前に②国会で成立した（A）制度を改革するための法律では、2050年までに1.39まで回復することを前提としていたこともあって、「『1.29』ショック」とも言われました。（A）制度は、主に働いている世代から集めた保険料というお金を、引退したお年寄りに（A）として渡すしくみです。③出生率が下がると、この（A）のしくみがうまく働かなくなることが心配されます。また、④総人口は2006年をピークに減少しはじめることが予測されています。

スウェーデンでも日本と同じように子どもが少なくなっていることが問題となっていました。1998年には1.50だった合計特殊出生率が2002年には1.65に急速に回復しました。2010年以降は1.80台で安定することが見込まれています。背景には⑤働く女性が安心して出産できる制度が整備されていることがあげられます。⑥乳幼児の子どもをもつ人が育児のために一定期間の休暇をとった場合でも、一定の収入が確保される制度があり、母親の7割が1年以上の休暇をとり、父親も半分以上がこの制度を利用しています。8歳未満の子どもを持つ親は⑦働く時間を短縮できるので、午後3時ごろから帰宅する人も少なくありません。⑧育児を社会全体で支えるしくみが根付いているのです。スウェーデン政府の担当者は「我々の政策の目的は出生率を上げることではなく、女性の社会進出を促し、男女が平等に働く社会をつくること」と言います。

男女平等の実現は⑨平和な国際社会の建設にも密接な関連があると考え、⑩国連は設立当初からその実現のために努力してきました。それは二度にわたる世界大戦などの苦い経験をふまえて、女性をふくめてすべての人が平等に尊重され、国際社会の秩序づくりに⑪直接参加してはじめて平和な国際社会を作り出すことができると考えてのことです。スウェーデンの国会における女性議員の比率は、2002年9月の選挙後45.3%で世界第2位です。それに対して日本の⑫衆議院における女性議員の比率は、2003年11月の選挙後7.1%で176か国中134位、各国の平均15%の半分以下です。男女の格差を積極的に是正して、あらゆる分野の政策決定に女性が参加できるように基盤づくりが今、求められているのです。

問1 空欄（A）にもっともふさわしいことばを入れなさい。

問2 下線①などの省庁よりも地位が上で、複数の省庁にまたがる政策を調整したり、経済・財政や科学技術など、重要な政策の方針を決めたりするために、2001年に新たに設置された行政機関は何ですか。

問3 下線②に関する次の文の空欄（B）～（D）にあてはまることばを入れなさい。

この法律案は、内閣によって衆議院に提出され、まず（B）で具体的な検討を行い、本会議では（B）からの報告をうけ、多数決できめて参議院に送られました。参議院では、この法律に反対する人たちが投票の時に「牛歩」作戦をくりひろげました。これは投票を引きのばしている間にこの国会の（C）が終われば、法律は成立しないためです。1月からはじまる通常国会の（C）は、150日間と決められており、延長することもできます。なお、法律案は内閣の他に（D）も国会に提出することができます。

問4 下線③に関して（1）～（2）の問いに答えなさい。

（1）出生率が下がる現象を何といいますか。漢字三文字で答えなさい。

（2）下線③の具体的な内容として、あてはまらないものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 保険料は納めたのに（A）を受け取るができなくなる。      イ 受け取る（A）が少なくなる。  
ウ 納める保険料が高くなる。      エ （A）を受け取れる年齢が下がる。

問5 下線④に関して（1）～（3）の問いに答えなさい。

（1）現在の日本の総人口をア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 約1億人      イ 約1億3000万人      ウ 約1億5000万人      エ 約1億7000万人      オ 約2億人

（2）日本とは逆に、総人口がこれから50年間増加しつづけると予測される国をア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア デンマーク      イ イタリア      ウ 韓国      エ インド      オ シンガポール

（3）中国政府は、これ以上人口が増えて仕事や食料が不足することを心配し、人口を増やさないための政策を行ってきました。何という政策ですか。

問6 下線⑤がおこしたある裁判で、女性職員にだけ結婚した時に退職することが決められているのは、憲法に定められている〔 〕に反するという訴えがありました。この空欄に入るもっともふさわしいことばをア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 働く権利      イ 思想および良心の自由      ウ 健康で文化的な生活を営む権利      エ 法の下での平等      オ 結婚の自由

問7 下線⑥のような制度は現在、日本にありますか。ある場合にはア、ない場合にはイを答えなさい。

問8 下線⑦は、現在、日本では原則として1日何時間までと決められていますか。

問9 下線⑧のようなしくみを国が整えるのは、憲法で「国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上に努めなければならない。」と定められていることに基<sup>もと</sup>づくと考えられます。この憲法の規定はどの権利を保障するためのものですか。もっともふさわしいものをア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 思想の自由      イ 居住・移転の自由      ウ 健康で文化的な生活を営む権利      エ 教育を受ける権利      オ 働く権利

問10 下線⑨に関して、次のア～ケは、平和に関する文章を抜き出し、やさしく書き換えたものです。空欄（ E ）～（ I ）にあてはまることばを入れなさい。また、ア～ケのうち、あきらかに日本国憲法ではないものをすべて選び、記号で答えなさい。

ア われらは平和を維持し、支配者の独断でものごとを決められたり、いいなりにさせられたり、抑えつけられたり、狭<sup>せま</sup>い考えにとらわれたりすることのないように努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。

イ 日本国の安全と極東の平和と安全を守るために、（ E [国名] ）は、その陸軍、空軍および海軍が日本国で基地を使用することを許される。

ウ 陸海空軍その他の（ F ）はこれを保持しない。国が他国と戦争をおこなう権利は認めない。

エ われらは、全世界の人々が、みな平等に、恐怖や欠乏からまぬがれ、平和な状態で生きていくことができる権利を持っていることを確認する。

オ （ G ）は、わが国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、侵略から国を守ることを主な任務とし、必要に応じて公共の秩序の維持にあたる。

カ 日本国民は、世界の平和がいつまでも続くことを心から願い、平和を愛する世界の人々を信頼して、われらの安全と生存を守ろうと決意した。

キ （ H ）は、内閣を代表して（ G ）の最高指揮監督権をもつ。

ク （ H ）は、わが国に対する外部からの武力攻撃が発生したとき、または明らかにその危険がさしせまっているときに、わが国を守るため必要がある場合には、（ G ）の出動を命ずることができる。

ケ 日本国民は正義と秩序をもとにする国際平和を心から願い、戦争と武力をもちいることは、国と国との争いを解決する手段としては、永久にこれを（ I ）する。

問11 下線⑩に関して、1979年の国連総会で、男女平等の完全な実現や、家庭や社会における男女の役割分担の見直しを求める女子差別撤廃条約が採択されました。この条約の締結に伴って日本政府が行っていないことをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 国籍法を改正し、父母のいずれかが日本国民であれば、子どもが日本国籍を取得できるようにした。

イ 労働分野での男女平等を実現するために男女雇用機会均等法を新たに制定した。

ウ 学習指導要領を改訂し、中学校では1993年度から、高校では1994年度から、家庭科を男女ともに必修とした。

エ 結婚の際に、戸籍上、夫婦の名字を同じにするか、それまでの名字のまま夫婦別々の名字とするか、選べるように民法を改正した。

問12 下線⑪に関して、国民が直接、政治に参加する手段の一つとして、についての国民投票が憲法第96条で定められています。この空欄に入るもっともふさわしいことばを入れなさい。

問13 下線⑫に関して、国会には議員数や任期がことなる衆議院と参議院がおかれています。何のために二院をもうけているのか、説明しなさい。

## Ⅱ 次のA～Fの各文を読んで、下の問1～29に答えなさい。

A (1)縄文時代や(2)弥生時代の人々には、名はあっても名字（苗字、姓）はなかったようです。(3)卑弥呼にも、名字はなかったと考えられています。名字が初めて使われたのは、4世紀ごろの大和政権（朝廷）の時代です。豪族たちが(4)河内など地名に由来する名や、馬飼など(5)朝廷での職業名で呼ばれたのが、名字の始まりだと言われています。

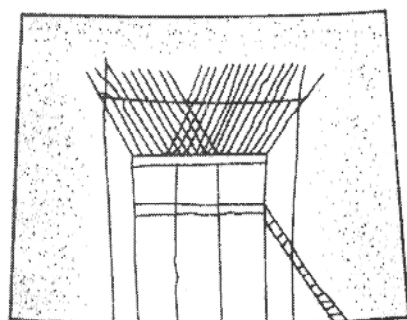
問1 下線(1)に関する文の空欄（ア）～（ウ）にあてはまる語句、（エ）に地名を入れなさい。

縄文時代に、人々は小動物を狩るための道具である（ア）や、食料をたくわえたり調理したりするための（イ）を使っていました。

この時代の住居跡の近くには、これらの道具や貝殻などが積み重なった（ウ）がしばしば見られます。1877年、アメリカの生物学者モースが汽車の窓から（ウ）を発見し、本格的な発掘調査が始められました。新橋と（エ）を結ぶ鉄道が開通して5年、「文明開化」のただ中でのことでした。

問2 下の図は、下線(2)の遺跡から発掘された銅鐸に描かれた建物の絵です。この建物は何と呼ばれますか。

<図>



問3 問2の建物の使われ方として、もっともふさわしいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 王の住居に使われた。 イ 馬を飼うのに使われた。 ウ 稲穂を保存するのに使われた。 エ 遺体を葬るのに使われた。

問4 下線(3)の名が記されている史料は次のうちどれですか。ア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 後漢書東夷伝 イ 魏志倭人伝 ウ 隋書倭国伝 エ 宋書倭国伝

問5 下線(4)の地域周辺の出来事①～⑤を古い順に並べた組み合わせとして、正しいものをア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

〈出来事〉 ①明との貿易で栄え始めた。 ②行基が民衆に仏教を広めた。 ③木綿生産が大いに発展し、他の産地を圧倒した。  
④大山古墳がつくられた。 ⑤千利休が出て茶道を発展させた。

ア ②→④→①→③→⑤ イ ②→④→③→①→⑤ ウ ②→④→①→⑤→③

エ ④→②→①→③→⑤ オ ④→②→③→①→⑤ カ ④→②→①→⑤→③

問6 下線(4)は、現在のどの都道府県にある地域ですか。ア～オから選び、記号で答えなさい。

ア 奈良県 イ 京都府 ウ 三重県 エ 滋賀県 オ 大阪府

問7 下線(5)は、一族の代表者に与えられました。それとは別に、7世紀はじめに、才能や手がらに依じて個人に位が授けられました。この位を人々に明らかにするために、どのような手段がとられましたか。適当なものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 位を刻んだ金印を授けた。 イ 異なる枚数の銅鏡を与えた。 ウ 異なる形の古墳をつくった。 エ 異なる色のかんむりを授けた。

B (6)大化の改新の後に作成された戸籍を、庚午年籍こうごねんしやくといいます。庚午年籍そのものは発見されていませんが、おそらく戸（行政上の単位とされた家）ごとに名前を書き連ね、戸主（一家の主人）との続柄や性別などが記されていたと考えられます。古代では名前が呪いに使われないように自分の実名を外部の人に秘密にする風習が広くみられるので、広い範囲にわたる(7)戸籍づくりが社会に与えた影響はかなり大きかったと想像されます。

(8)8世紀になると、戸籍制度が充実して、ほとんどすべての人が名字をもつようになりました。たとえば、(9)蘇我氏につき従っていた人々はすべて「蘇我部」と名づけられたといいます。しかしこうした名字は、(10)戸籍制度がくずれてくると使われなくなっていきました。

(11)中国の制度にならって法律が定められると、一族の代表だけでなく、複数の子がそれぞれ高い地位に昇進するようになりました。藤原不比等の4人の子はいずれも高い位に昇進し、それぞれの財産を管理するため、一族から独立した「家」をもちました。たとえば、正一位という最高の位の貴族は、現在のお金に計算し直すとおよそ4億円もの年間収入があったのです。

問8 下線(6)で新しく打ち出された、豪族による土地や人民の支配は認めないという原則を何といいますか。

問9 下線(7)の戸籍は、支配する側のつごうで作られました。何のために作られたか説明しなさい。

問10 下線(8)の時期の建物を、ア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。



問11 下線(9)の一族に関連した文としてまちがっているものを、ア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 朝鮮と結んで、大和政権に反抗した。 イ 中大兄皇子や中臣鎌足らにたおされた。 ウ 仏教を積極的にうけいれ、寺院を建てた。

問12 下線(10)に関連して、農民が住みなれた土地をはなれて逃げ込んだ、貴族や大きな寺院などの私有地を何といいますか。

問13 下線(11)について、701年に定められた法律を何と呼びますか。

C (12)平安時代、宮廷の女性の多くは、父の官職などによって呼び名がつけられていました。たとえば紫式部という呼び名は、父・藤原為時が式部省という役所の役人だったことと、(13)彼女の書いた作品の登場人物「紫の上」にちなんでいます。また、紫式部と並ぶ才女として知られた ( a ) は、清原元輔の娘で、少納言藤原信義と再婚したことからこう呼ばれます。

問14 下線(12)の結婚では、男の人がむことなり、妻の両親と同居することが多かったといひます。子どもも、妻の両親が育てました。このような結婚のかたちを利用して権力をにぎろうと、4人の娘を天皇にとつがせ、11世紀初めに活躍した人物はだれですか。

問15 下線(13)の作品名を答えなさい。

問16 文中の空欄 ( a ) にあてはまる人名を答えなさい。

D 平安時代の後期から鎌倉時代にかけて、(14)地方の武士たちが各地で勢力をのばしていきました。これらの武士にとって ( b ) は、命がけで守らなければならない大切なものでした。彼らの中には、( b ) の名をとって名字とした者も多くいました。たとえば、今の神奈川県三浦半島に拠点を置く平氏は、「三浦」を名のりました。これらの名字は、( b ) とともに個人のものから一族で代々受け継がれるものとなり、地方の武士は名字を一族団結のしるしとしました。鎌倉時代に琵琶法師によって語り伝えられた『( c )』にも、戦場で自分の名字を名のり、相手の名字をたずねてたがいに確認しあってから戦う、源氏と平氏の様子が描かれています。武士のほかにも、朝廷から任命された役人が役所の名前を名のったり、寺社関係では「宮地」・「寺田」と名のったりして、たくさんの名字が生まれました。また、武装した農民の中にも名字を名のるものが増えていきました。

平氏の中には、伊豆半島に拠点を置く北条氏もいました。なかでも、(15)源頼朝の妻である北条 ( d ) は有名です。しかし、「( d )」という名を頼朝は知りませんでした。頼朝の死後、( d ) が朝廷から位を与えられる際につけられた名前だったからです。中世の女性は、成人した人が名のる公の名をもつ人が限られていて、記録にあらわれることも少ないのです。

問17 下線(14)の武士たちの中には、京に進出して勢力を争う者もありました。平氏が政権をにぎるきっかけとなった事件を何といひますか。ア〜ウから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 平治の乱 イ 平将門の乱 ウ 源平の争乱

問18 下線(15)の人物と主従関係を結んだ武士のことを、何と呼びますか。

問19 文中の空欄 ( b ) にあてはまる語句と、( c ) の作品名、( d ) の人名をそれぞれ答えなさい。

E 豊臣秀吉は、天下を統一すると、農民からすべての武器をとりあげました。これを ( e ) といひます。年貢を出ししる農民が ( f ) を企てることかないように、また農民と武士の身分を分けるために、( e ) は行われました。(16)徳川家康もこの方針を受け継ぎました。江戸時代には、刀をさし、名字を名のることは、武士の身分だけに認められた権利でした。一方、武士以外の身分の家では、( g ) と呼ばれた村役人などをのぞいては、戸主の名前が家を代表する性格をもっていたため、「長兵衛」「六左衛門」など戸主の名前を代々受け継ぐ慣わしが見られるようになりました。(17)歌舞伎俳優で、勇士や鬼などを主役に勇ましい演技をした荒事の名優、「團十郎」の名が受け継がれたのも、この慣わしと関わっています。また、歌舞伎俳優の家では、着物を商ったことで有名な(18)越後屋などの商人の家と同様に、屋号も重んじられました。

問20 下線(16)の人物の子から出た、將軍の職をつぐ資格をもつ大名家を何と呼びますか。

問21 下線(17)や浄瑠璃の台本作者として、町人のいきいきとした姿や義理人情を描いた人物はだれですか。

問22 下線(18)は、後にばく大な富をたくわえ、明治時代には政府直営の鉱山や工場も買い取っています。その一つ、群馬県富岡の工場では、何が生産されていましたか。

問23 文中の空欄 ( e )・( f )・( g ) にあてはまる語句を答えなさい。

F 17世紀初頭、隣国の大名 ( h ) 氏の侵入を受けた琉球王国は、(20)王国の存続は許されましたが、隣国の大名による支配をうけ、「大和風の名字」の使用が禁止されました。これによって、それまで「徳山」「横田」などと書かれていた名字が「渡久山」「与古田」など3文字に変えさせられたといひます。1879 (明治12) 年、明治政府は琉球王国を解体して ( i ) を設置しました。( i ) においても、他の地域同様、(21)成年男子に兵役の義務が負わされるようになると、入隊した軍隊で偏見にさらされるなど差別を体験した人々の間で、大正時代には(22)「改姓改名運動」も展開されました。

明治維新の後、武士の特権は廃止され、すべての人が名字を名のるようになりました。(23)1872 (明治5) 年から翌年にかけて、全国で各家ごとに戸籍がつくれ、家族の名字と名前が記録されました。このとき、名字を持たない人々は、町や村の物知りの家に行つてつけてもらったり、村じゅうで同じ名字をつけたりした、といひ話が伝わっています。

問24 下線(20)について、隣国の大名がこれを許したのは、ある国との貿易を続けさせ、その利益を独占するためでした。ある国とはどこの国ですか。

問25 下線(21)の義務を定めた、1873年の法令を何といひますか。

問26 下線(22)に関して、1945年 ( i ) の地域で戸籍簿が多く失われたため、これを作り直す過程で、「大和風」の名字にかえる人々も見られました。

1945年、日本列島各地で戸籍簿が失われる被害があいつぎましたが、( i ) の地域でとくに被害が大きかったのはなぜですか。

問27 下線(22)の運動とは別に、日本政府が改姓を強制した地域もあります。1939年から、改姓と「結婚したら一つの家に入る」といひしきたりが強制された地域はどこですか。

問28 下線(23)の動きの中で、名字がないままの人もありました。どのような家の人か考えて答えなさい。

問29 文中の空欄 ( h )・( i ) にあてはまる語句を答えなさい。

Ⅲ 次の(A)～(L)の文章は、日本と関係の深い世界の国について説明しています。下の問1～3に答えなさい。

- (A) イベリア半島の大半を占める国。夏の高温・乾燥に強いオリーブ・オレンジ・ぶどうなどの栽培が盛んである。日本との関係においては、フランシスコ・ザビエルが鹿児島に到着し、キリスト教を伝えたのが始まりである。
- (B) 南アメリカ大陸に位置する国。流域面積では世界一の( a )川流域に広がる広い熱帯雨林や、鉄鉱石などの豊かな鉱産資源、コーヒー豆やカカオ豆などの農産物に恵まれている。
- (C) 東南アジアに位置する国。仏教が盛んな国で、男子は一生に一度は僧の修行をするという伝統がある。一年を通して気温が高く、雨もたくさん降る気候を利用した( b )の生産が盛んであり、世界一の( b )の輸出国となっている。また食品加工や機械製造など多くの日本の企業がこの国へ進出している。
- (D) 世界で唯一、一大陸で一国を形成している国。国土の大半は乾燥した砂漠や草原で、乾燥大陸などと呼ばれている。農牧業が盛んで、羊毛・小麦・肉類などの輸出国として知られている。また多くの鉱産資源にも恵まれ、①この国で産出する[ ]を日本は大量に輸入している。2000年にはこの国の都市である( c )で夏のオリンピックが開催された。
- (E) アラビア半島の大部分を占める国。ほとんどの国民がイスラム教を信仰していて、イスラム教の教えに従った生活をしている。世界有数の( d )輸出国で、日本もこの国から大量に( d )を輸入している。
- (F) ポルダーと呼ばれる②干拓地が国土の約4分の1を占める北海に面する低地の国。昔から酪農とチューリップに代表される園芸農業が盛んであるが、石油化学・造船・電気機器などの工業も発達している。江戸時代、鎖国していた日本と貿易を行った唯一のヨーロッパの国である。
- (G) かつて日本によって植民地支配されていた国。1950～53年に戦争が起こり、国土が荒廃したが、1960年代から日本やアメリカ合衆国の援助を得て、急速に工業化が進んだ。1988年には首都の( e )で夏のオリンピックが開催された。
- (H) 東南アジアに位置する国。国土の多くは熱帯雨林におおわれ、多くの木材を日本へ輸出している。天然ゴムや③油やしの生産は世界でも有数であり、錫・石油・天然ガスなどの地下資源にも恵まれている。また近年工業化が進んでいる。
- (I) アジアとヨーロッパにまたがる国。日本との間に領土問題が残されており、日本は④これらの領土の返還を求めている。
- (J) 50州からなる連邦国家。約230年前、ヨーロッパから移り住んだ人々によって建国され、多くの民族や人種の人たちが暮らす多民族国家でもある。またこの国は、日本にとって重要な貿易相手国であり、⑤農産物や工業製品にはこの国から輸入されているものがたくさんある。日本からの輸出品の多くは機械製品で、電気機械や自動車の輸出が目立っている。
- (K) 4000年以上にわたる長い歴史をもち、世界で最も人口が多く、⑥50以上の民族が集まって構成されている国。古くから日本とのつながりが深く、近年は特に経済的な結び付きが強くなっている。
- (L) 古代文明の発祥地で、ピラミッドなどの遺跡が残る国。国土のほとんどが砂漠であるが、世界で最も長い河川である( f )川の下流域を中心に、綿花・小麦・米などの栽培が盛んである。日本からも古代文明の遺跡の見学に、多数の観光客が訪れている。

問1 (A)～(L)の文章は、次のページの地図中のどの国について説明していますか。その国名を あ～と から選び、記号で答えなさい。

また国の位置を地図中の1～20から選び、番号で答えなさい。(地図中の1～20は、あ～と の国のいずれかをさしています。)

|           |           |           |               |
|-----------|-----------|-----------|---------------|
| あ アメリカ合衆国 | か エジプト    | さ スウェーデン  | た 朝鮮民主主義人民共和国 |
| い アルゼンチン  | き オーストラリア | し スペイン    | ち ブラジル        |
| う イギリス    | く オランダ    | す タイ      | つ マレーシア       |
| え イラク     | け カナダ     | せ 大韓民国    | て 南アフリカ共和国    |
| お インド     | こ サウジアラビア | そ 中華人民共和国 | と ロシア連邦       |

問2 下線①～⑥について、(1)～(6)の問いに答えなさい。

(1) 下線①の[ ]に入る鉱産資源をア～オから2つ選び、記号で答えなさい。

ア 石炭 イ 錫 ウ マンガン エ 鉄鉱石 オ 水銀

(2) 下線②について、かつては琵琶湖に次ぎ日本で2番目の面積を有していたが、第2次世界大戦後の食料不足の中で米の増産をはかるために全体の5分の4が干拓地となった湖の名前を答えなさい。

(3) 下線③について、この油やしの果肉をつぶして絞ったパーム油(ヤシ油)はある製品の原料となります。その製品としてあてはまらないものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア 洗剤 イ マーガリン ウ アイスクリュー エ 発泡スチロール

(4) 下線④について、これらの領土の中で最も面積の大きな島の名前を答えなさい。

(5) 下線⑤について、この国から日本が輸入している農産物のうち上位2つをア～オから選び、記号で答えなさい。

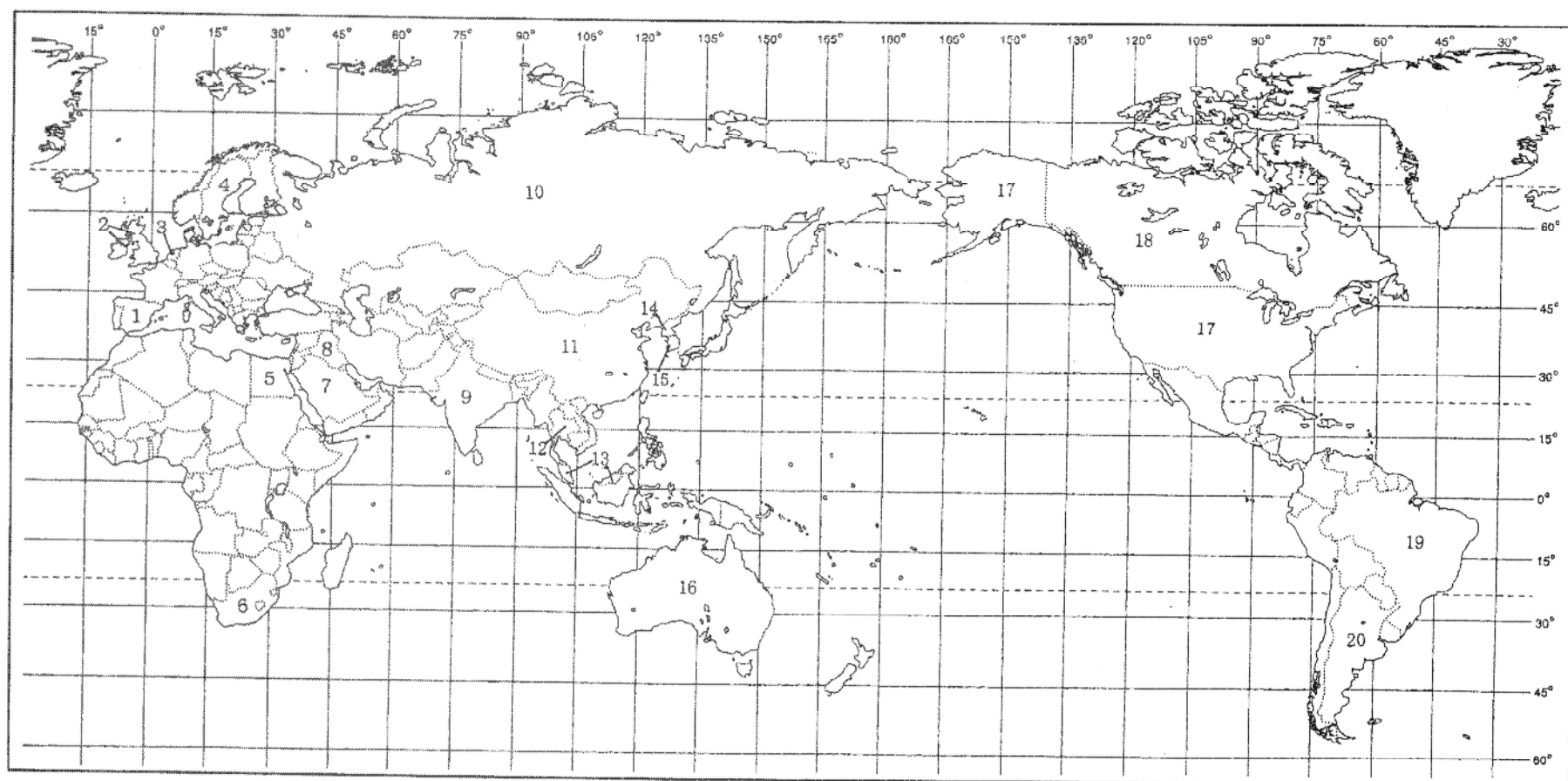
ア とうもろこし イ コーヒー豆 ウ 大豆 エ さとうきび オ オレンジ

(6) 下線⑥について、この国に住む50以上の民族の中で最も人数の多い民族の名前をア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

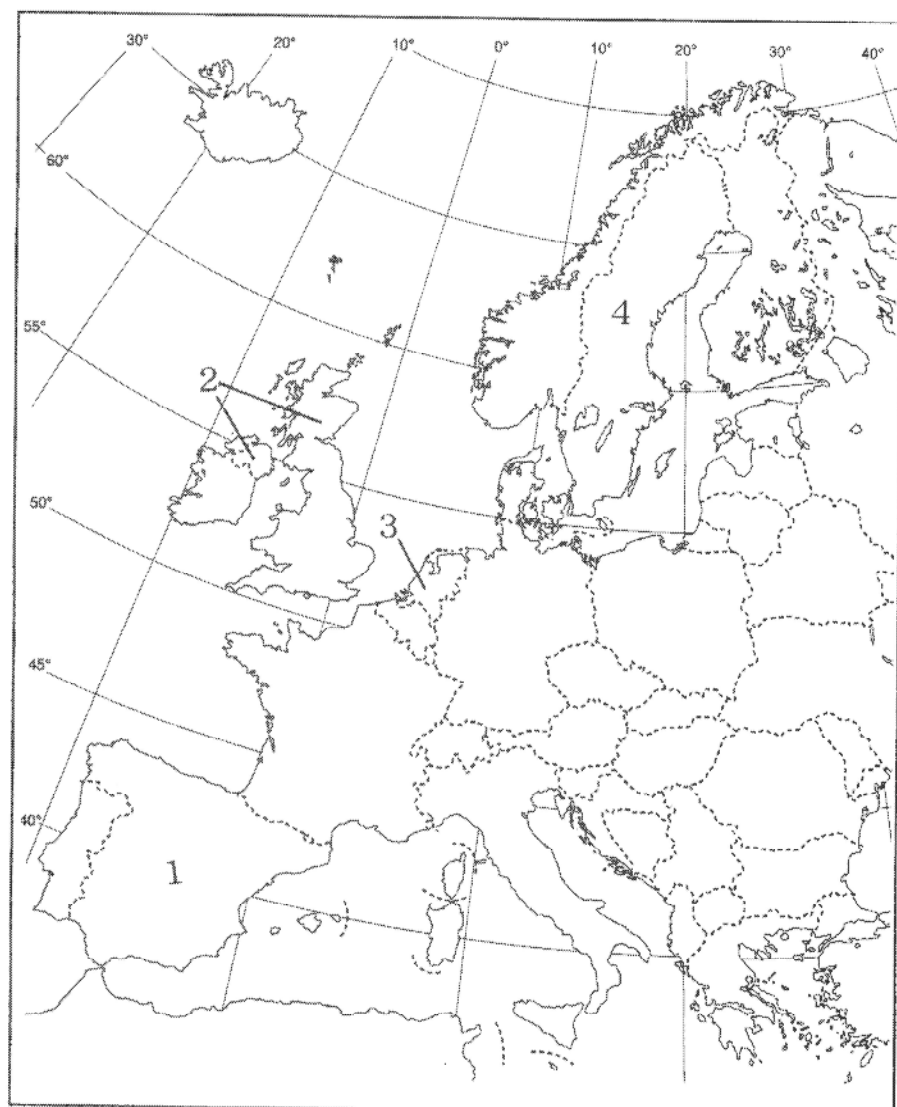
ア モンゴル族 イ チベット族 ウ 漢族 エ ウィグル族 オ チョワン族 カ 満州族

問3 (B)・(C)・(D)・(E)・(G)・(L)の文章の空欄( a )～( f )にあてはまることばを入れなさい。

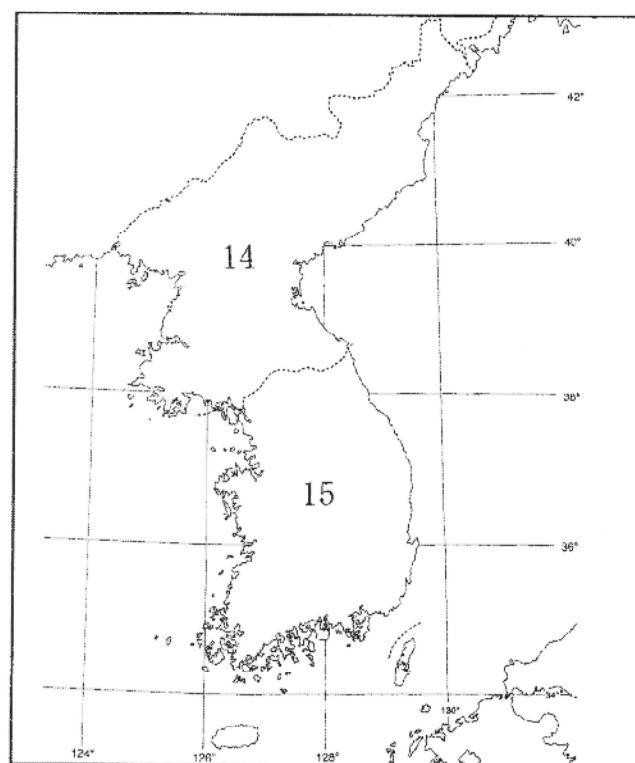
<地図>



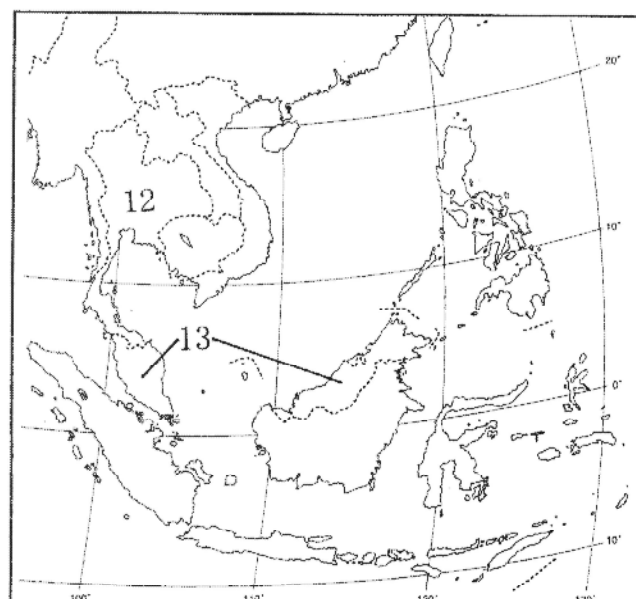
<地図中の1～4の周辺図>



<地図中の14、15の周辺図>



<地図中の12、13の周辺図>



# 解 答 用 紙 ( 社 会 )

|     |      |    |     |     |      |      |     |      |     |     |     |
|-----|------|----|-----|-----|------|------|-----|------|-----|-----|-----|
| I   | 問 1  |    | 問 2 |     | 問 3  | B    |     | C    |     | D   |     |
|     |      |    |     |     |      |      |     |      |     |     |     |
| 問 4 | (1)  |    | (2) | 問 5 | (1)  | (2)  | (3) |      | 問 6 | 問 7 | 問 8 |
|     |      |    |     |     |      |      |     |      |     |     | 時間  |
| 問 9 | 問 10 | E  |     |     | F    |      |     | G    |     | H   |     |
|     |      |    |     |     |      |      |     |      |     |     |     |
| I   |      | 記号 |     |     | 問 11 | 問 12 |     | 問 13 |     |     |     |
|     |      |    |     |     |      |      |     |      |     |     |     |



|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
|------|-----|------|------|---|------|-----|------|------|------|------|-----|
| II   | 問 1 | ア    | イ    | ウ | エ    | 問 2 | 問 3  | 問 4  | 問 5  | 問 6  | 問 7 |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
| 問 8  |     |      | 問 9  |   |      |     | 問 10 | 問 11 | 問 12 |      |     |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
| 問 13 |     |      | 問 14 |   | 問 15 |     | 問 16 |      | 問 17 | 問 18 |     |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
| 問 19 | b   |      | c    |   | d    |     | 問 20 |      | 問 21 |      |     |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
| 問 22 |     | 問 23 | e    |   | f    |     | g    |      | 問 24 | 問 25 |     |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |
| 問 26 |     |      |      |   | 問 27 |     | 問 28 |      | 問 29 | h    | i   |
|      |     |      |      |   |      |     |      |      |      |      |     |



|     |     |            |     |   |   |     |     |   |   |     |   |     |   |   |
|-----|-----|------------|-----|---|---|-----|-----|---|---|-----|---|-----|---|---|
| III | 問 1 |            | A   | B | C | D   | E   | F | G | H   | I | J   | K | L |
|     |     | 国名<br>あ～と  |     |   |   |     |     |   |   |     |   |     |   |   |
|     |     | 地図<br>1～20 |     |   |   |     |     |   |   |     |   |     |   |   |
| 問 2 | (1) |            | (2) |   |   | (3) | (4) |   |   | (5) |   | (6) |   |   |
|     |     |            |     |   |   |     |     |   |   |     |   |     |   |   |
| 問 3 | a   |            | b   |   | c |     | d   |   | e |     | f |     |   |   |
|     |     |            |     |   |   |     |     |   |   |     |   |     |   |   |



受験番号(                      )氏 名[                      ]

|    |  |
|----|--|
| 得点 |  |
|----|--|